

第4回臨時会

10月24日第4回臨時会が開催され、次の2案が提案され、原案どおり採択されました。

議案第61号

車両の取得について

標茶町デイサービスセンターで使用する小型バス(車いす乗降対応車)1台の購入。
価格 871万5千円



— 購入するデイサービスバスと同型の介護バス —

条例の一部改正

議案第62号

標茶町手数料条例の一部を改正

条例の予防注射の項目に新たに「百日せき・ジフテリア・破傷風・急性灰白髄炎」(4種混合)を加えたものです。

議会の動き

厚生文教委員会

▽厚生文教委員会では、介護施設の現状について、農村地域における高齢者介護の課題について

の二つの調査事項で調査と視察を行いました。

10月26日

は町内の高齢者施設の視察を行いました。

11月15日

は、西春別にあるJA道東あさひケアセンターの視察を行いました。



— 町内の高齢者施設 —

▽釧路町村議会議長会主催の研修会

が、11月

21日、22

日の二日

間弟子屈

町で開催

されました。



常任委員会報告

総務経済委員会

◆調査日時

平成24年10月9日

平成24年11月9日

◆調査事項

標茶町の財政の現状について

◆調査の経過及び内容

本町の財政の現状について平成23年度決算状況(見込み)と将来の見通しについて説明を受けた。平成25年度で、歳入、歳出の財源不足は約8億7,900万円、平成34年度では約20億7,800万円が見込まれる。

消費税法及び地方交付税法が改正された場合平成34年度の財源不足は22億9,600万円となる。

いずれの場合もこの財源不足については、各年度各種基金等を取り崩すことにより財源調整をし、この間収支不足額は発生しないが、基金の

残高は平成28年度以降減少し、平成39年度には基金残高が底をつく。消費税率の改正が行われた場合は、さらに2年早まることが予想される。

地方債の残高は平成25年度で102億4,400万円、平成34年度で68億6,100万円となる見込みである。

◆委員会の所見

本町における財政の現状は、過疎化、少子高齢化及び長引く景気低迷の中であるが、行財政改革による経費節減、歳出の抑制、基金残高により安定していると思われる。しかし今後検討課題となる庁舎の耐震化における対応や、景気の動向、国政の状況などにより大きく財政状況が変化することも想定されることから、行財政改革をはじめとする歳出の削減や町税などの収納率向上をはじめとする自主財源の確保をさらに推し進めながら、国の有利な制度を活用し、今後も一層努力をし、将来に向けて持続可能な健全な財政運営を行うことを期待する。

平成23年度 決算を認定

平成23年度の決算審査報告が、決算審査特別委員会委員長より提出され、12月11日の第4回定例会で採択し、議会はこれを認定しました。決算審査にあたって5名17件の総括質疑が行われました。

項目	平成23年度決算額	
一般会計	歳入決算	110億408万円
	歳出決算	109億4,887万円
	差し引き	5,521万円
特別会計	歳入決算	33億9,914万円
	歳出決算	33億5,971万円
公営企業会計	歳入決算	12億4,960万円
	歳出決算	12億3,007万円
	差し引き	5,896万円

総括質疑

平成23年度 決算審査特別委員会

深見 迪 議員

- 授業中の教職員勤務実態調査は授業に支障が生じ不当である
- 子どもの安全安心を保障する学校、父母、地域住民の連携を
- 病院経営に消費税増税は大きな影響が出るのではないか

菊地 誠道 議員

- 地域文化振興基金をさらに積極的に活用すべきではないか
- 不明水をなくし、水資源を有効に利用すべきである
- (*不明水・水道管からの漏水など)

本多 耕平 議員

- サルポ・サルルン展望台の維持管理について
- 町営育成牧場の事業内容と今後の経営方針について

後藤 勲 議員

- 交通巡視員の増員で、児童生徒の交通安全を
- 交通指導員の確保と手当の増額を



— 今日も安全 交通巡視員さん —

館田 賢治 議員

- 各地区のプール利用状況から見て、存廃について検討する時期ではないか
- 学校給食費の未収金が発生したと聞か、請求者は誰になるのか。また、滞納が発生した場合の処理方法は
- 美幌地区堆肥舎について利用戸数の進展はあったか。また、今後の対応は



— 磯分内美幌地区堆肥舎 —

- 塘路にある食材センターは、地域とのつながりがなく、地元雇用もなく、地元食材もなく、施設を存続する理由がないのではないか
- 虹別オートキャンプ場利用者からアンケートを取り、さらなる発展のための施策が必要では
- 地方債と債務負担行為の残高と備荒資金、基金残高内容について
- 毎年指摘を受けている財政の硬直化に対する努力が見えないがどうか
- 今期の決算から見て、酪農畜産の環境整備、土地基盤整備等に、今こそ投資が必要と考えるがどうか

第四回定例会 議会日誌から

九月二十八日	厚生文教委員会所管事務調査
十月二日	広報調査特別委員会
十月九日	総務経済委員会所管事務調査
十月十日	広報調査特別委員会
十月十日	議員会第8回学習会
十月十二日	広報調査特別委員会
十月二十三日	議会運営委員会
十月二十四日	第4回臨時会
十月二十四日 ～二十五日	平成23年度標茶町各会計 決算審査特別委員会
十月二十六日	厚生文教委員会所管事務調査
十一月九日	総務経済委員会所管事務調査
十一月十五日	厚生文教委員会所管事務調査
十一月二十一日 ～二十二日	釧路町村議会議員研修会
十一月三十日	川上郡衛生処理組合議会第一回臨時会
十二月三十日	釧路北部消防事務組合議会第二回臨時会
十二月七日	議会運営委員会
十二月七日	議員会第9回学習会
十二月十一日 ～十三日	第4回定例会



— 完成した町立幼稚園・桜保育園 —

編集後記

昨年より例年になく寒い日が続きましたが、皆様におきましては新年をすこやかに過ごされたことと存じます

第4回定例会は12月11日・12日・13日の3日間にわたり開催されました。先の決算特別委員会で5名17件の総括質疑がされ、第4回定例会で認定されました。

第4回定例会では委員会付託の条例改正案として「標茶町指定地域密着型サービス事業・標茶町指定地域密着型介護予防サービス事業」等3案が上程されました。これは地方自治における権限委譲に関わる案件で、これから地方自治体への権限委譲が進められて行くことを肌で感じ取っているところです。

昨年、日本経済の明るい見通しもままならず、という風潮でしたがここ最近では円高も徐々に是正されてきています。

今年はいつもあり明るい話題が多いことと、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(文責 長尾 式宮)